

7月、おかげ様で当施設は開設15周年を迎えました。これからも職員一同「地域満足度」をあげるべく邁進していきますので宜しくお願い致します。

# キラメキ



平成25年7月発行  
社会福祉法人 佐世保白寿会  
介護老人保健施設

さざ・煌きの里

長崎県北松浦郡佐々町八口免805-2

TEL 0956-41-1122

お問い合わせ・ご相談・見学 お気軽にどうぞ

<http://www.kiramekinosato.com/>

紙面の写真・氏名についてはご本人の同意を得て掲載しています。

キラメキのホームページようこそ!



スタッフのリクエストに快く描いて頂いた。「久しぶりに描いたのでうまくは描けなかったけどここまで描けたのもリハビリのおかげ」

3日間かけて描きあげられた家族の笑顔溢れる絵は幸せ感いっぱい仕上げられています。

「リハビリのおかげでここまで描けるようになりました」努力家でもある豊福さんは絵を描くときは無心と言う。

これからの夢は「もっと自由に歩き、自由に絵を描き続けること」杖とパステルを交互に持ち替え、また素敵な絵で私たちの目を楽しませてほしいと願っています。



自由に描きたい。

自由に歩きたい。

作品と同じく物腰柔らかいお人柄の豊福さん。

現役の頃に描き溜められた作品。主にパステル画が中心だったそうです。



ご夫婦でキラメキの通所リハビリテーションご利用の豊福さんは以前、中学校の美術の先生として教壇に立たれていました。

福岡生まれで大学は京都の立命館。京都の中学校や世知原に移り住まれた後には世知原中学校でも教鞭を握られていました。

これまで描きためられた素敵な作品をお借りし飾らせていただいておりますが、そのお人柄を映したような優しいタッチの作品がキラメキの空間に馴染んでいきます。

病気を発症され、ここ3~4年は筆を握られることが無くなってしまったそうです。

そんな中、スタッフの「描いてもらえませんか」の一言になんと快く引き受けていただくことに。

benri na fukusi yougu



## なんかさせられる

「自立支援」という言葉を私たちの様な施設ではよく聞かれます。いったい「自立支援」ってなんでしょう。

年を取ると危ないから、とか、時間がかかるからと、家族から包丁を取り上げられ、得意な料理もできなくなったりと、お年寄りをいたわる美学が、結局役割を奪ってしまったのが現状です。

認知症を進行させるにはその役割をとってしまうのが一番。逆に認知症にならず活き活きと暮らすためには役割って大切なんですね。

## 自立支援

キラメキでは、できることはやって頂くというスタンスで、お手伝いも積極的にお願ひしています。

「キラメキに行ったらなんかさせられる」そうです。なんかさせられますよ。



湯のみ洗い。助かっています。

## マイホームに帰ろう!

便利なものがあるもんだ。



「会話補助装置」スーパーカー

そこを押せばそのコトバが流れる仕組み。「トイレに行きたい」「具合が悪い」また「ありがとう」の感謝のコトバまで。

キラメキでもこのスーパーカーを使い上手に「会話」される利用者さんもおいらっしゃいました。詳しくは当施設の言語聴覚士 (ST) まで。

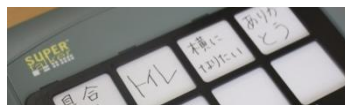
身体が不自由になった方の自立生活を支える福祉用具は便利グッズみたいにその種類は増え、使い心地も格段に進化しています。そういった福祉用具をご紹介しますのも私たちの役割のひとつと考えています。

「おんがらぶつ」

今回ご紹介するのは「スーパーカー」。発病等により言語障害を呈し、声が出なくなったり、上手く話せなくなった方が重宝できる「会話補助装置」です。

ジェスチャーや筆談などでとるコミュニケーションが一般的。

このスーパーカーの使い方はいたって簡単。キーに普段よく使うコトバを書きあらかじめ録音しておきます。



NATSU 夏祭 8/2 夕6時~ ナツを盛り上げよう! 金 宴会、ゲーム、スナック お楽しみ輪送...

白十字会グループの病院、施設等で構成する「省エネ管理委員会」では今話題の原子力を勉強するため玄海原子力発電所へ行ってきました。

ご存知の通り、東日本大震災の福島事故を受けて現在は稼働していませんが、九州電力の発電電力量の約30%をここでまかなっているようで、その

## 電気エネルギーと省エネ・節電を考える、市民レベルで。

影響は相当大きいものでしょう。気になる地震対策かというと、原子炉などの重要な構造物は固い岩盤の上に作られており、一般のビルの耐震設計の3倍だそうです。また、福島事故で自家発電が動かなくなった教訓を下に車両から送電できるよう二次対策をとっているとのこと。

電気エネルギーの重要さと、東日本大震災による教訓を突き付けられた私たち。今は目の前の節電を意識することが大切だと痛感しました。 省エネ管理委員会 松江

玄海原子力発電所



## 詐欺、後を絶たず 佐々町内で最近2件の報告

「お宅が注文した健康食品ができたので発送する。代金は1本3万円になる」「私はそんな物注文していません」「4月に注文した。お宅が忘れてるだけだ。特注で時間もかかっておりお宅に合わせて作ったので返品もできない」「いいや、注文していません」「注文したのを忘れただけだ!」

そんな押し問答が続く...

「そんなに言うんだったら出るところに出ては行きませぬぞ!」「別に出るところに出てもかまわない。こちらに間に人を立てて対応する!」

ここで電話は切れ、それ以降はかかってこなかったそうです。幸いしっかりした方が電話に出られ毅然とした対応をされたので被害にあわれなかったでしょう。皆さんもご注意ください。(報告:佐々町地域包括支援センター)

詐欺の手口も巧妙になり、被害が後を絶たないそうです。

つい最近佐々町でも2件の事案が報告されましたがいずれも未遂に終わっているとのこと。その時の電話での会話はこんな感じだったそうです。

## こんな手口も...

「自作の短歌、俳句を新聞(雑誌)に掲載しませんか」と、高齢者の趣味心をくすぐる電話に無料と思ひ承諾すると、後から高額な掲載料の請求が!



## だまされたふり作戦

逆にだまされたふりをして実行犯を誘い出し、その間に警察に連絡するのが効果的で、上手くいけば組織の壊滅にも繋がるとのこと。どうぞご協力!

